

このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

お願い

- 商品を正しく組立・施工していただくために、説明書の内容をご確認ください。
- 商品の組立・施工については必ず本説明書に従ってください。
- 施工完了後、取扱説明書・使い方とお手入れガイドブックを施主様にお渡しください。
- 組立は所定のねじを使用して最後まで締め付けてください。締め付け不良は事故の原因になります。

シーリングは必ず実施してください!

「シーリングマーク」で表示している箇所のシーリングは必ず行ってください。シーリングがされない、漏水の原因となったり、家屋や家財を傷めるなど重大事故につながるおそれがあります。

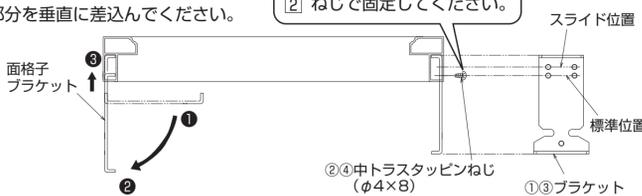
シーリングマーク

- 本商品は、フレミングJに取付ける面格子です。
- 面格子の取付けは、サッシ枠施工前・施工後どちらも可能です。
- 本商品の取付けには、○ドライバーが必要です。
- 防犯性を高めるため、同梱のワンウェイタッピンねじを必ず使用してください。

1. ブラケットの取付(面格子側)

① 面格子本体たて枠の角穴に

- ① ブラケット先端の折り曲げ部分を垂直に差込んでください。
- ② 外側に回転させてください。
- ③ 奥まで差込んでください。(奥に突き当たった位置が標準位置です。)



2. ブラケットの取付(サッシ枠側)

- ① 付属の⑨位置決め用紙の中から必要な窓用を選択し、切り離してください。
- ② 図の位置に位置決め用紙を合わせ、穴位置に印を付けてください。

プライバシースクリーン(サイズオーダー)の場合

ステップ1

本体サッシとプライバシースクリーンのサイズを比較し、位置決め用紙を貼ります。

ステップ2

※位置決め用紙のセット位置を計算します。

位置決め用紙の幅をAとすると、

$$A = \frac{\text{本体サッシのH寸法} - \text{プライバシースクリーンのH寸法}}{2}$$

(例: 本体サッシHが906mmの場合) プライバースクリーンは、H: 870用を用意します。
 $A = (906 - 870) / 2 = 18\text{mm}$

位置決め用紙を規定の位置より18mm内方向にセットして、穴加工位置の印をしてください。

同梱部品一覧

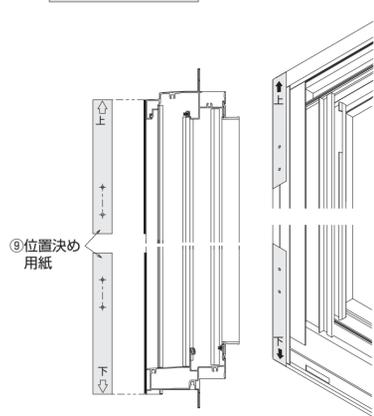
表を参照のうえ、部品の有無をご確認ください。また、表中の○印の番号は本文中の組立・取付図の番号と連動しています。

番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
姿図										
品名	面格子側ブラケット	中トラスタッピンねじ (φ4×8)	面格子側ブラケット	中トラスタッピンねじ (φ4×8)	枠側ブラケット (上部用)	枠側ブラケット (下部用)	枠側ブラケット (下部用)	小トラスタッピンねじ (φ4×10)	位置決め用紙	ワンウェイタッピンねじ (φ4×8)
品番	3K-16532	EM-4008D8	4K-14539	EM-4008D8	3K-16533	3K-16534	3K-16535	EM-4010	2K-40271	2K-18731
個数	4	8	4	8	1	1	2	8	1	4
備考	彩飾窓面格子用		引違い窓面格子用		サッシ枠用 [内観基準]			ブラケット取付用		サッシ枠用

■サッシサイズにより垂下がり防止部品の設定の場合(引違い窓)

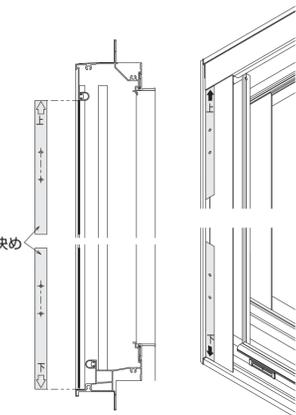
番号	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
姿図						
品名	中間ブラケット (本体側)	中間ブラケット (壁側)	座金組込六角ボルト (M5×14)	フランジ付六角ナット (M5)	座金組込六角コーチねじ (φ5×75)	皿タッピンねじ (φ4×8)
品番	4K-14540	4K-14557	2K-16394	3K-11829	4K-14047	EF-4008D7
個数	1	1	2	2	2	1
備考	半外付用		外付用		中間ブラケット(本体側)取付用	

上げ下げ窓の場合

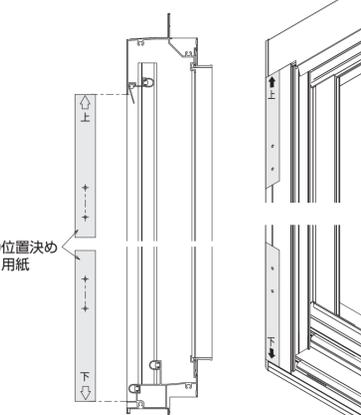


ガラスルーバー窓の場合

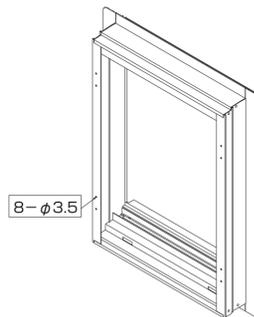
●シングルガラスルーバー窓



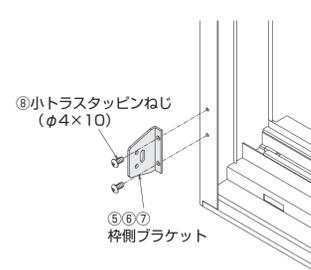
●ダブルガラスルーバー窓



③ ②で印をつけた箇所にφ3.5の穴を8カ所あけてください。

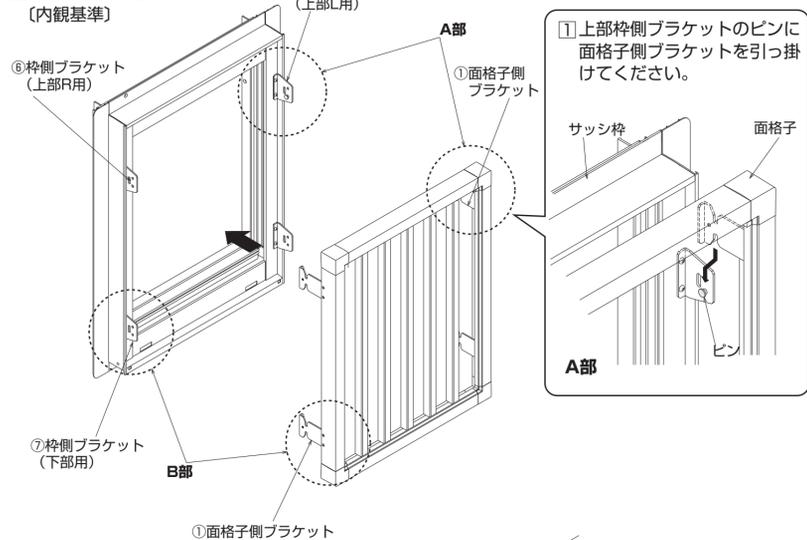


④ サッシ枠に上(L・R)、下用ブラケットを取付けてください。



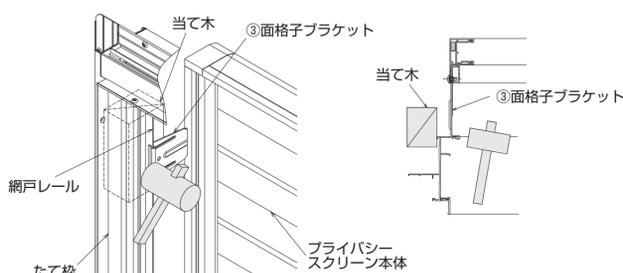
3. 面格子とサッシ枠の連結

■彩飾窓の場合 (内観基準)



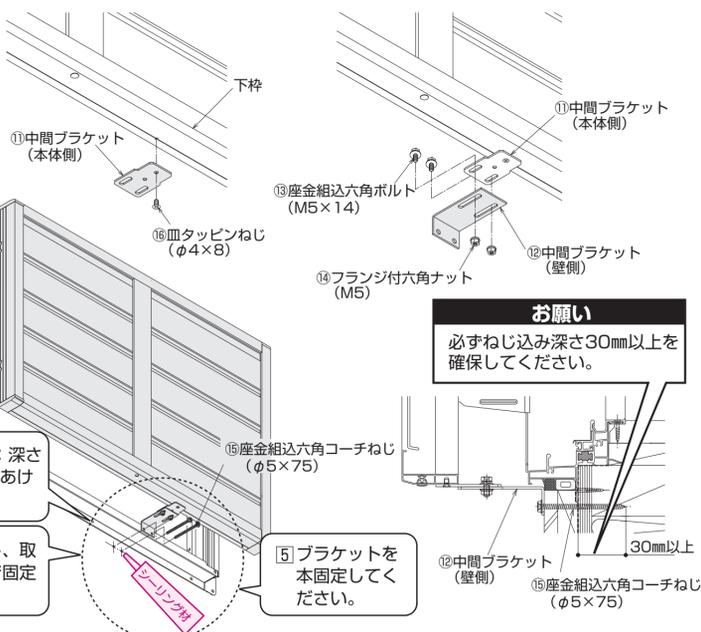
■引違い窓の場合

たて枠に当て木をあて、木ハンマー等でサッシたて枠にたたき込んでください。



■サッシサイズにより垂下がり防止部品の設定の場合(引違い窓)

- ① プライバースクリーン下枠に中間ブラケット(本体側)を取付けてください。
- ② 中間ブラケット(壁側)を中間ブラケット(本体側)に仮固定してください。

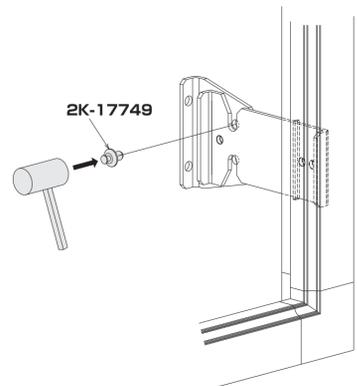


注意

- 引違い窓に「枠付け面格子/プライバシースクリーン」を取付ける場合、室内・室外側から2人作業で行ってください。1人作業の場合、商品落下による人身事故や商品の破損につながります。
- 面格子ブラケットの引違い枠への取付けは、室内側からの作業、垂下がり防止金具の取付けは、室外側からの作業になります。

4. 入隅の場合の連結方法

オプション品2K-17749を室内側から差込み、ハンマー等でたたいて連結してください。



お願い
必ずねじ込み深さ30mm以上を確保してください。

② 上部ピンを支点に下部を押し込み、各ブラケットをワンウェイタッピンねじで上下4ヶ所を締め付けてください。

ワンウェイタッピンねじ締め付けには○ドライバーが必要です。

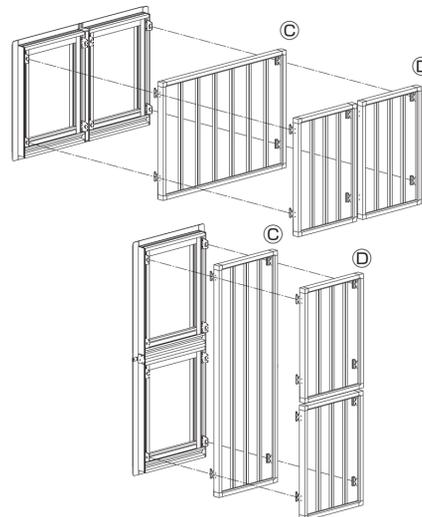
③ 取付位置の印に、下穴(φ3:深さ20mm程度(外壁厚含まず))をあけてください。

④ 下穴にシーリングを充てんし、取付ブラケットを躯体にねじで固定してください。

⑤ ブラケットを本固定してください。

5. 連・段窓の場合の取付

連・段窓の場合、一体面格子◎と個々に取付ける○の2通りがあります。状況に合わせて選択してください。

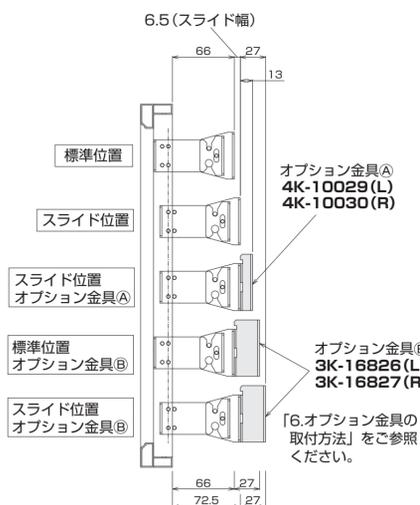


各窓種によって面格子取付け面が違いますので、◎の一体面格子を構成する場合、また、家一棟で面格子の出幅を揃える場合は、下記の調整パターンにそって調整してください。連・段窓の組合わせによってはオプション金具が必要となります。

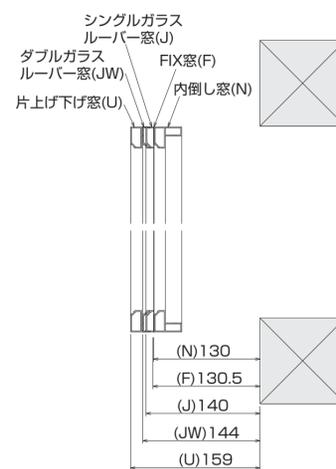
●面格子側ブラケット位置

連段窓組合わせ	調整パターン
F+U	F 標準位置 オプション金具◎ + U 標準位置
F+N	F 標準位置 標準位置 + N 標準位置
F+J	F スライド位置 標準位置 + J 標準位置
F+JW	F 標準位置 オプション金具△ + JW 標準位置
F+C	F 標準位置 オプション金具△ + C 標準位置

N : 内倒し窓
J : ガラスルーバー窓
JW : ダブルガラスルーバー窓
F : FIX窓
U : 上げ下げ窓
C : 平行突き出し窓



●標準位置の場合の出幅寸法

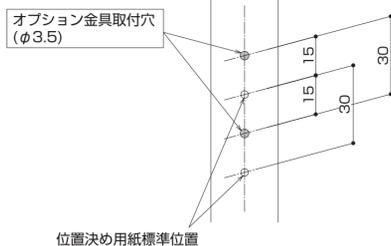


6. オプション金具の取付方法

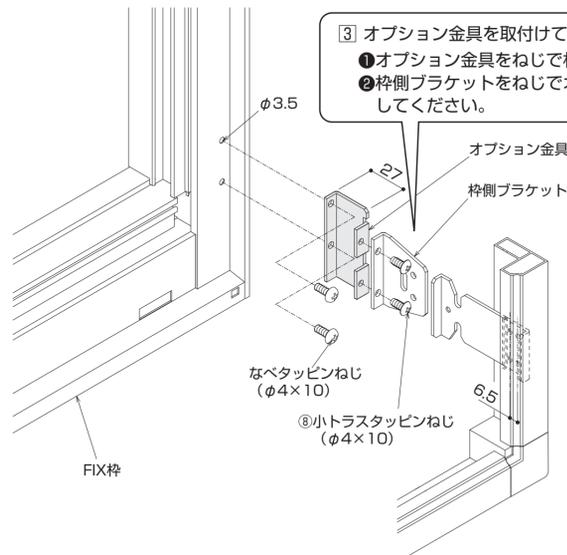
1 オプション金具の取付位置を決めてください。

- 付属の位置決め用紙の中から必要な窓用を選定し、切り離してください。
- 位置決め用紙を標準位置に合わせて、穴位置に印を付けてください。
- 印を付けた位置より15mmずつ伸ばした所に再度印を付けてください。

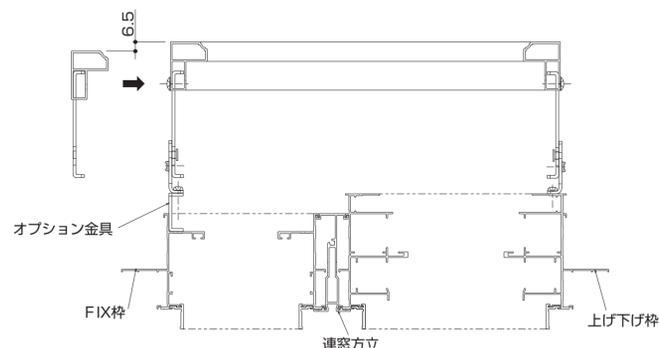
2 印を付けた位置にφ3.5の穴加工をしてください。



3 オプション金具を取付けてください。
●オプション金具をねじで枠に固定してください。
●枠側ブラケットをねじでオプション金具に固定してください。



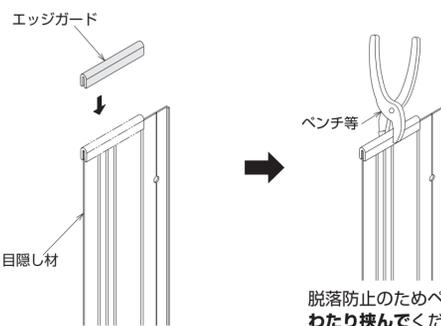
- 4 面格子ブラケットを取付けてください。(「1.ブラケットの取付(面格子側)」を参照ください。)
- 5 面格子を取付けてください。(「3.面格子とサッシ枠の連結」を参照してください。)



金具取付例「FIX窓と片上げ下げ窓バランサー式(複層ガラス)の連結」

7. 目隠し板の取付(オプション)

1 目隠し材上部・下部にエッジガードを取付けてください。



脱落防止のためペンチ等で全長にわたり挟んでください。

2 目隠し材をプライバシースクリーンにねじで取付けてください。

